



今日より明日 旭川の暮らし もっと良くなる

特集

# 暮らしの安心と未来への投資両立予算



令和7年度市政方針演説の動画をご覧ください

令和7年度予算が決定！新たな1年が動き出す！

## 暮らしの安心

市民の皆さん誰一人取り残すことなく、「旭川に暮らして本当に良かった！」と思える温かいまちへ。

## 未来への投資

未来を見据えた挑戦を続け、大規模事業に道筋をつけ、また、地域資源を存分に活用し強い産業・経済を！まちの活力向上へ。

令和7年度  
旭川市  
の予算

合計

**3,066億272万円**  
(前年度比+85億7,284万円)

一般会計 1,801億4,000万円  
(前年度比+85億7,000万円)  
特別会計 1,264億6,272万円  
(前年度比+284万円)  
(国民健康保険事業や上下水道事業など10事業)

「旭川市の予算はどうなっているの？」  
をご覧ください

予算の内容や財政状況などを分かりやすくお知らせする冊子「旭川市の予算はどうなっているの？」を、市政情報コーナー（総合庁舎1階）、各支所・公民館などで4月下旬から配布します。



予算の詳しい内容は市HPに掲載

※記載の内容は一部令和6年度補正予算を含みます。



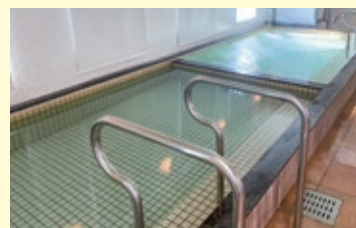


■市民税均等割りのみ課税世帯1世帯当たり1万円を支給

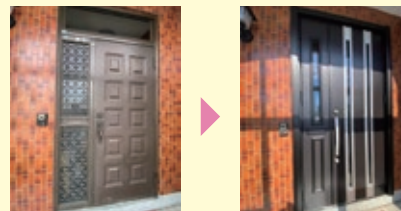


■18歳以下の子供がいる世帯に子供1人当たり5,000円を支給

## 暮らしに寄り添う 物価高騰対策



■燃料価格等の高騰に対する普通公衆浴場への支援



■住宅の省エネ化などの工事費の補助を実施  
※詳細は本誌28ページをご覧ください



■市内路線を運行しているバス事業者への支援



■物流体制維持のための貨物自動車運送事業者への支援

## 一戸に一冊、災害時の備え 防災情報をひとまとめに

■浸水ハザードマップ（外水氾濫＋内水氾濫）と災害時に役立つ知識を一冊にまとめた『旭川市防災これ一冊 まともまっぷ』（仮称）を作成し、令和8年3月に全戸に配布予定です



■中学校2校に校内教育支援センターを設置し、不登校の支援体制の充実を図るとともに、いじめ対策官（仮称）を配置し、児童生徒の心のケアや学習等のサポートを行います  
■精神科医による心のケアや、警察官・OBによる非行防止教室の企画運営の実施など、専門的な知識や経験を活かした対策を行います

## いじめ防止対策 「旭川モデル」の推進



# 暮らしの安心

## いつまでも健幸に 高齢者の補聴器の 購入費用を助成

■対象件数を昨年から2倍の100件に増やして、1人当たり5万円まで助成します

## 登録者数1万人超え！ 楽しく歩いて健幸に

■あさひかわ健幸アプリのバーチャルウォーキングコースに水原市・南さつ市（予定）を追加します  
■チェックポイントをまわる「ウォークラリー」のほか「ウォーキングチャレンジ」イベントを開催します



## 図書館DX推進で さらに便利に！

■図書館では、令和7年10月から従来の利用者カードに加えて、スマートフォンやマイナンバーカードで本が借りられる新たな図書貸出システムを導入するほか、中央図書館読書室でフリーWi-Fiが使えるようになります



■次世代窓口ブランドデザインに基づき「行かなくてもいい」「行っても簡単」な窓口に向けた取り組みを進めます  
■日本一の窓口の実現に向け前進

## 冬の暮らしの安全安心 除排雪先進都市を推進！



■生活道路の排雪の年2回を確保、北海道と排雪日程を合わせ渋滞緩和を図る「コラボ排雪」や道道・市道一括で除雪する「交換除雪」、積雪センサー・ライブカメラ拡充など「除雪DX化」で効率向上を図ります

## 市民の大切な足 地域公共交通を維持確保

■地域公共交通の維持に向け、市内路線バスの運行支援や乗務員の確保に取り組み、利用の機会を増やすバス無料DAYやイベントに合わせたタクシーおでかけチケットプレゼントなども行います



## 暮らしに直結 ごみ処理施設の整備



■次の最終処分場（家庭から出る燃やせないごみ・粗大ごみなどを埋め立てる施設）を、令和12年4月から稼働を開始できるように、設計業務など、神居町春志内への建設に向けて着実に取組みを進めます



■近文清掃工場（燃やせるごみなどを焼却する施設）では現在、施設の延命化を目的とした工事を行っています。令和9年度の工事完了に向けて確実に工程を進め、令和27年度末までの安定稼働を図っていきます



## 他にない魅力「都市×自然×食」 インバウンド誘客を推進！



■醸造文化をはじめ地域資源を存分に活かしたアドベンチャー旅行での誘客推進。オーストラリアでの展示会出展やSNSの活用で、本市を力強く発信し、世界各地の方々から選ばれるまちを目指します

## 旭川から関西へ！直行便誘致 ますます便利になる旭川

■ジェットスター・ジャパンやアジアナ航空の誘致実現の経験を活かし、伊丹空港や神戸空港、関西国際空港などの関西路線、アジア圏を中心とした国際線の誘致をさらに進めます



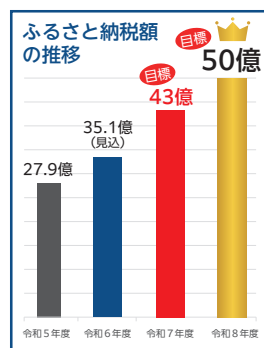
旭川  
アジア圏へ  
関西へ

8 / 1 (金) ~ 21 (木) の間、成田 = 旭川線を増便し、1日2往復で運航します



■スポーツみらいアンバサダーのスポーツ教室やプロ野球イースタン・リーグ公式戦、パラスポーツ体験会の開催や合宿受入など、スポーツに親しみ、楽しめる環境を整え、スポーツの力をまちのにぎわい、活力につなげます

観て、学んで、楽しんで  
目指せ！スポーツ王国・旭川



■新たな返礼品の開発を強化し、「Amazonふるさと納税」や「マイナビふるさと納税」など新規ポータルサイトでもPRを進め、令和8年度の年間目標50億円の寄附額を目指します

自主財源を確保！  
ふるさと納税で伝える  
「まちの魅力」

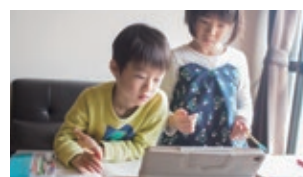


## 社会実験で創る新しい時代の 新しい買物公園

■買物公園を今の時代に沿った理想の空間にしていけるため、社会実験をさらに拡大して行います。昨年は芝生やハンモックを設置。今年は8~9月の実施予定です。まちの顔を一緒に創り上げましょう

## 教育ICT環境の充実 新たなタブレット端末を購入

■Chromebookを約2万2千台購入し、令和8年度から全市立小・中学校で新端末の活用を開始します



導入費用として  
12億円を確保

## まちの未来を切り拓く デザインで世界に輝く旭川

■食×デザインのイベント「あさひいち」の回数を増やして開催します。魅力的な「朝のあさひかわ」のブランドを確立します



■旭川市が導入したデザインシステム※の使用ルールを決めて、民間企業など、市役所以外でも使えるよう取り組みます

※自治体では全国初の導入となるデザインの仕組み。まちの象徴である徽章を基にした統一感のある色とパターンなど様々なまちで市の世界観を表現します。



## 全道一の米どころ 強い旭川農業を未来へ

■環境に配慮した付加価値の高い有機米の生産拡大に向けて、農業機械の導入を支援する補助金を創設します。子供たちが有機農業に触れる機会として、全市立小・中学校の給食や1歳6か月健診時に有機米を提供します  
■自動操舵機器や水管理システムなどスマート農業の導入支援を行い、持続可能な農業を目指します



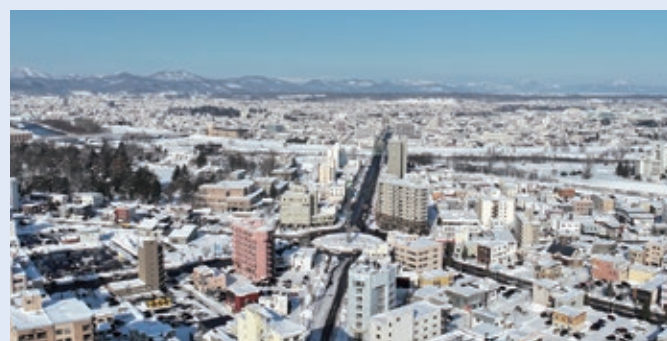
## 「住宅の省エネ化」 × 「木材の地材地消」

■旭川産の木材を使用した高性能住宅新築工事に対して、最大500万円を補助します  
※詳細は本誌28ページをご覧ください。



## 新たな可能性を求めて 特色を活かした企業誘致の推進

■半導体やデータセンター関連などのDX・GX産業をはじめ、多様な産業の企業誘致の可能性を調査します



## 未来につなげる 旭川の文化発信の拠点



■市民文化会館は市民の文化活動を支える施設として、丁寧に広く市民の意見やニーズを把握して基本計画を策定します

## わくわくを呼び起こす スポーツの拠点施設

■総合体育館を含めた花咲スポーツ公園は、市民が活躍し、国内外から人を呼び込む施設を目指して、整備手法の決定と事業者の選定を行います



あさひかわ菓子博2025  
北海道では57年ぶり  
2回目の開催！

■5月30日(金)~6月15日(日)の間、道北アークス大雪アリーナをメイン会場に全国1千以上の商品が集結。大手菓子メーカー協力による参加・体験型コーナーなど、この期間、お菓子でまちを盛り上げます。前売券は5月29日(木)まで販売しています。販売場所は公式HPをご確認ください  
※詳細は本誌5月号に掲載予定です。



公式HP